

秋田大学臨床研究支援オフィスのホームページに掲載用

【研究協力のお願い（情報公開文書）】

（観察研究／オプトアウト方式）

タイトル：

地域における支援実践の二次分析－ 支援者のリフレクションを通じた知見の抽出

研究実施機関：

秋田大学大学院医学系研究科 地域心身医療学講座

研究責任者：ヨン キム フォン ロザリン

「既存試料・情報の提供のみを行う機関」：特定非営利活動法人 光希屋（家）

1. 研究の対象

研究機関の長の実施許可日から 2031 年 3 月 31 日までの間に、地域交流拠点「ふらっと」を利用された 18 歳以上の方を対象とします。

2. 研究実施期間

研究機関の長の実施許可日～2031 年 3 月 31 日

3. 試料・情報の利用及び提供開始予定日

2026 年 4 月 10 日より利用・提供を開始します。

4. 研究の目的

本研究は、「ふらっと」における日常的な支援活動の記録を分析し、支援者がどのように学び、支援を深めているかを明らかにすることを目的としています。

研究のために新たな面接やアンケート等を行いません。

5. 研究の方法（研究に用いる情報）

本研究は、特定非営利活動法人光希屋（家）が運営する地域精神保健の実践拠点「ふらっと」において、相談員としての実践記録および観察記録に基づいたリフレクティブな質的分析

を行う。研究者（ロザリン）は、対象者との相談を通じて得られた記録や、自身の支援実践に対する省察内容をデータとして活用する。記録は日誌形式、もしくは定型的な 5W1H（Who, Where, When, What, Why, How）構造を用いた記述とし、随時メモ形式で記録される。また、「ふらっと」の利用者の来所頻度・滞在時間・相談回数等のパターンを考慮しつつ、多様な関わり方を含む実践の蓄積をもとに分析を行う。

以下の既存情報を使用します。

- 年齢（年代）
- 性別
- 居住地域（市町村単位）
- 利用頻度、相談回数など
- 支援の経過に関する記録

氏名、生年月日、住所、連絡先など、個人を直接特定できる情報は研究者に提供されません。

6. 個人情報の扱いについて

情報は、提供元である特定非営利活動法人光希屋（家）において、氏名などの直接識別情報を削除し、研究用の番号を付したうえで秋田大学へ提供されます。

識別番号と個人情報を対応させる対照表は光希屋が保管・管理し、本学研究者は対照表を受領しません。

情報の授受は、パスワード保護および暗号化通信環境等の安全な方法で行われます。

7. 個人情報の保護について

研究で使用する情報は、個人が特定されないよう十分に加工された状態で管理されます。研究責任者は、受領した情報を厳重に管理し、研究目的以外には使用しません。

8. 研究への参加を望まれない場合（オプトアウト）

本研究は、研究情報を公開し、研究への参加を望まれない方に拒否の機会を保障する「オプトアウト方式」により実施します。

ご自身の情報が研究に使用されることを望まれない場合は、下記連絡先までお申し出ください。その場合、当該情報の研究利用を行いません。

研究に参加したくない場合の連絡先

研究責任者：ヨン キム フォン ロザリン（秋田大学大学院医学系研究科 地域心身医療学講座）

連絡先：018-884-6466（平日 10 時～17 時）

roselineyong@med.akita-u.ac.jp（72 時間内返事）

9. 研究資金および利益相反

本研究は、研究責任者本人による奨学寄附金を用いて実施します。

外部企業や営利団体からの資金提供はありません。

研究責任者は「ふらっと」の代表を務めていますが、研究の実施や結果の解釈に不当な影響が生じないよう配慮し、利益相反については所定の手続きに基づき申告済みです。

10. 研究計画書などの閲覧について

研究対象者の求めに応じて、他の研究対象者の個人情報保護および当該研究の独創性に支障のない範囲内で、研究計画書および研究方法に関する資料を閲覧または入手することができます。

ご不明な点がある場合

研究に関する内容についてご質問やご不安がある場合は、上記連絡先までお気軽にご相談ください。

本研究は秋田大学人を対象とする生命科学・医学系研究倫理委員会において委員会承認後、研究機関の長の実施許可を得たうえで実施しています。